

平成 26 年 7 月 30 日

各 位

カメイ株式会社

『東日本大震災復興支援 特別公開 ゴッホの《ひまわり》展』開幕

7月15日（火）、当社が特別協賛しております『東日本大震災復興支援 特別公開 ゴッホの《ひまわり》展』が宮城県美術館において開幕いたしました。

損保ジャパン東郷青児美術館が常設展示するゴッホの傑作《ひまわり》は、保存管理が難しいことなどから、原則として館外への貸し出しは行われておりませんでした。

本展覧会は、今なお復興の途上にある被災地域の方々に、明るさと勇気をもたらすことを願って、『東日本大震災復興支援 特別公開 ゴッホの《ひまわり》展』実行委員会が主催し、株式会社損害保険ジャパン様と日本興亜損害保険株式会社様、そして当社の3社協働による被災地支援活動の一環として、東北での初公開が実現したものです。この展覧会には、当社所蔵の「花」をモチーフにした絵画8点も展示されております。

ゴッホの求めた希望と生命力に満ち溢れた大輪の花を描いた《ひまわり》が、東北から新たな復興への道を照らす“あたたかな希望の光”となり、被災された方々の心の支えになればと願っております。

【 展覧会 概要 】

展覧会名	東日本大震災復興支援 特別公開 ゴッホの《ひまわり》展
会 期	平成 26 年 7 月 15 日から平成 26 年 8 月 31 日まで
会 場	宮城県美術館（宮城県仙台市青葉区川内元支倉34-1）
主 催	『東日本大震災復興支援 特別公開 ゴッホの《ひまわり》展』実行委員会、 宮城県、宮城県美術館、損保ジャパン東郷青児美術館、読売新聞社、 美術館連絡協議会
特別協賛	株式会社損害保険ジャパン、日本興亜損害保険株式会社、 カメイ株式会社
特別協力	カメイ美術館
展示作品	ゴッホの《ひまわり》ほか、 パウル・クレー、モーリス・ド・ヴラマンク、長谷川湊二郎など 国内外の作家による「花」をモチーフにした絵画 19点

（ご参考）

宮城県美術館ホームページ 東日本大震災復興支援 特別公開 ゴッホの《ひまわり》展
<http://www.pref.miyagi.jp/site/mmoa/exhibition-20140715-s01-01.html>

平成 25 年 12 月 25 日 展覧会開催記者会見についてはこちらから
http://www.kamei.co.jp/ir/pdf/20131225_01.pdf

ゴッホのひまわり展 開会式・特別内覧会

7月14日（月）、ゴッホの《ひまわり》展の開幕にあたり、関係者による開会式ならびに内覧会が行われました。



開会式では、実行委員長である宮城県知事 村井嘉浩様（代読 副知事 若生正博様）、株式会社損害保険ジャパン 櫻田謙悟社長様のご挨拶に続き、当社亀井社長よりご挨拶を申し上げます。

ご挨拶で亀井社長は、開催の祝辞を述べるとともに、「特に、たくさんのお子どもたちに来ていただき、少しでも何かを感じてもらい、そして少しでも心豊かに育ってくれば、これほど嬉しいことはありません。これもすべて関係していただいたみなさまのおかげでございます」と展覧会実現の喜びと、関係各位への感謝の意を述べました。

その後、主催者によるテープカットが執り行われ、展覧会が開幕いたしました。



あいさつを述べる亀井社長



主催者によるテープカット



公開されたゴッホのひまわりを鑑賞